NEWS　RELEASE
SHOKO CHUKIN BANK

商工中金

2026年10月16日
商　工　中　金

地域金融機関と協調し、BCP対策に取り組む株式会社ティムスに対し、シンジケートローン形式で災害対応型コミットメントラインを締結

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）の**名古屋支店**は**株式会社ティムス**（本社：愛知県豊田市、代表者：立松 辰朗）に対し、シンジケートローン形式での災害対応型コミットメントライン（※）9億5,000万円を開設しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、**あいち銀行**、**百五銀行**が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、自動車ドアヒンジやドアチェック等の機能部品を開発・製造しています。国内外に拠点を展開し、素材開発から設計、製造、納入までの一貫体制を構築しています。

今回、同社は日本各地で相次ぐ自然災害発生時のBCP対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても取引先の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を行い、同社の強みや財務上の課題を共有。自動車部品を製造する同社が、災害時にも取引先への安定供給が求められることを確認し、同社のBCP対策の一環として、災害発生時にも安定して資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを、地域金融機関と協調して開設しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関等と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【シンジケートローン形式・災害対応型コミットメントライン契約(※)の概要】

コミット総額	9億5,000万円
契約締結日	2026年9月15日
アレンジャー兼エージェント	商工中金　6億円
参加金融機関	あいち銀行　3億円 百五銀行　5,000万円
コミット期間	2026年9月25日　～　2027年9月15日（更新0P2回）
特徴	愛知県及び岡山県下における震度5強以上の地震発生時、または1時間あたり降水量80㎜以上の降水時に、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。

【株式会社ティムスの概要】

所　在　地	愛知県豊田市深見町岩花 1067-17
代　表　者	立松 辰朗
資　本　金	1 億円
従業員数	165 名（2026 年 6 月時点）
設　　立	1957 年 4 月
業　　種	自動車部品製造業



【同社　本社工場】

（※）コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。